

令和2年1月14日
水管理・国土保全局下水道部

令和2年度 下水道革新的技術実証事業 等の公募を開始！

～頻発・激甚化する大規模災害に対応する新技術などの開発を進めます～

国土交通省では、1月15日から、下水道革新的技術実証事業（B-DASH プロジェクト^{※1}）の公募を開始します。実規模レベルの施設を用いた「実規模実証」及び導入効果などを含めた普及可能性の検討や技術性能の確認を目的とした「FS^{※2} 調査」でそれぞれ3テーマの公募を行います。

併せて、企業等による応用化に向けた開発段階にある研究に対する支援を目的とした「下水道応用研究」についても、1月15日から公募を開始します。

※1 B-DASHプロジェクト：Breakthrough by Dynamic Approach in Sewage High Technology Project

※2 FS：Feasibility Study（導入可能性調査）

公募テーマは以下のとおりです。（公募の詳細、B-DASH プロジェクト及び下水道応用研究の概要は別紙参照）

OB-DASH プロジェクト

<実規模実証>

- ① 過疎地域の人口減少時や災害時に移設可能な水処理技術
- ② 中小規模処理場同士の広域化に資する低コスト汚泥減量化技術
- ③ クラウドやAI 技術を活用した効率的なマンホールポンプ管理技術

<FS 調査>

- ④ 効率的な管渠劣化状況の自動判定システム
- ⑤ 管渠の劣化状況等の効率的なスクリーニング調査技術
- ⑥ 雨天時浸入水による流量変動に対応可能な水処理技術

○下水道応用研究

- ① 悪条件における管路施設の維持管理コスト低減に資する技術
- ② 下水処理場のエネルギー拠点化に向けた蓄エネルギー技術
- ③ その他の技術

<問い合わせ先>

水管理・国土保全局 下水道部 下水道企画課

課長補佐 村岡 正季、環境技術係長 溝上 洋介

TEL：03-5253-8111 [内線：34172、34134] 03-5253-8427(直通) FAX：03-5253-1596